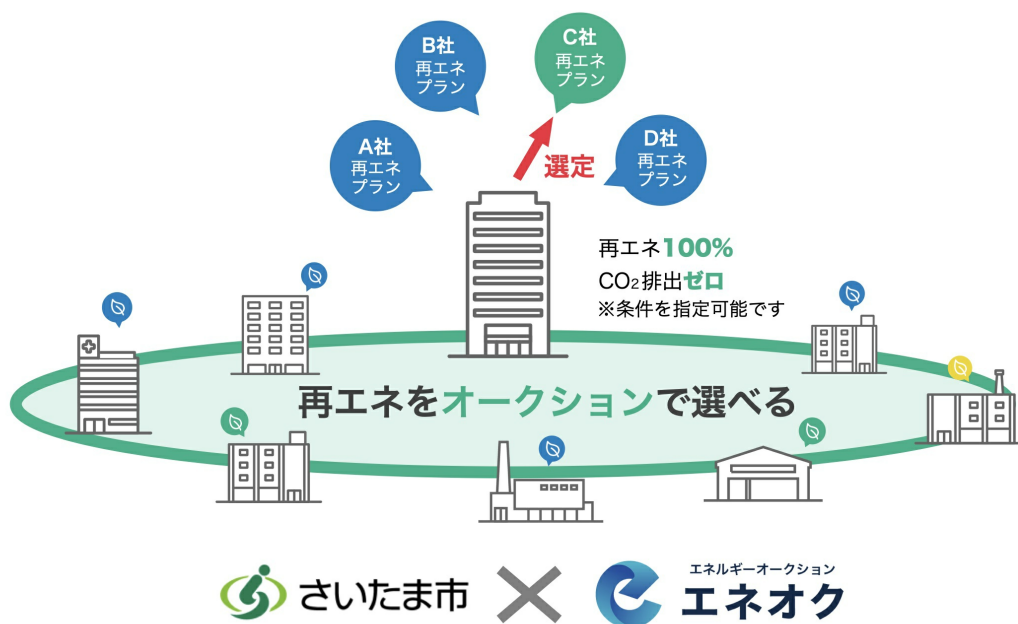


さいたま市連携協定を締結し事業者向け再エネ導入促進事業「たまエネ」を開始

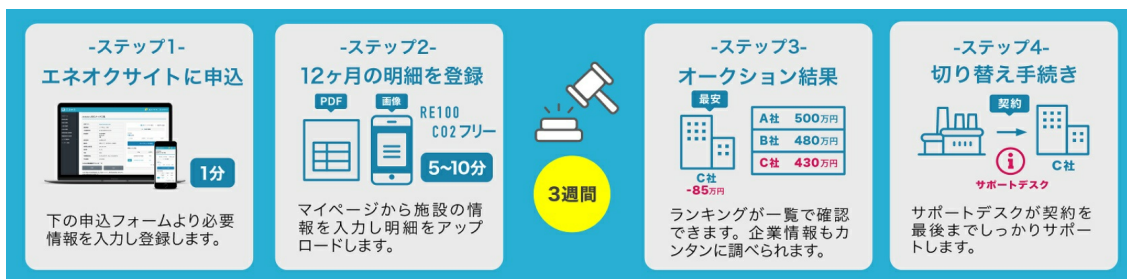
～電力リバースオークション「エネオク」を活用した低炭素電力調達を推進～

株式会社エナーバンク(代表取締役:村中 健一、本社:東京都中央区)は、さいたま市(さいたま市長:清水 勇人)と再生可能エネルギーの利活用の推進に関する協定を締結し、当社が運営する電力リバースオークションサービス「エネオク」のデジタルソリューションを活用し、市内事業者向けに低炭素電力への切替を推進するプロジェクトを開始しました。



- 参加費：無料
- 申込方法：申込サイトからお申込み (<https://saitama-city.eneoku.com/>)
- 受付期間：2020年12月23日 15時～
- その他：さいたま市による企業PR支援として、さいたま市プレスリリース、さいたま市ホームページ等による企業名、企業概要、地球温暖化対策の活動内容等の紹介
- 他にも、事業者にとってメリットとなるような施策、特典等を検討していますので、決定次第追加予定

12か月分の明細さえあれば、ネット上の10分の作業でカンタンに申込完了できます。



パンフレットのダウンロードはこちら

<https://prtmes.jp/a/?f=d38798-20201223-4625.pdf>

<リバースオークションに参加を希望する小売電気事業者様への注意事項>

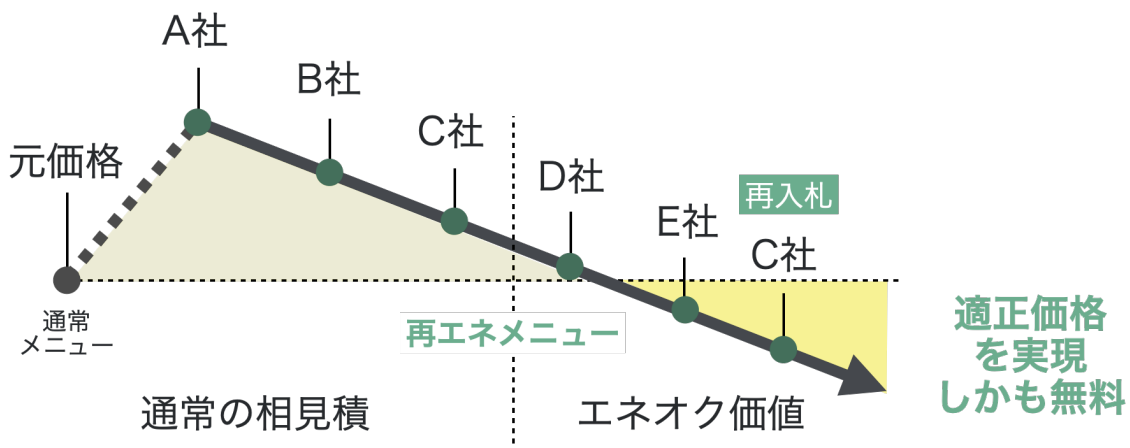
株式会社エナードバンクとの間で「エネオク」の利用に係る契約を締結することが必要となります。

株式会社エナードバンクとの契約に関しては、以下URLよりお問い合わせください。

<https://form.run/@eneokulp>

プロジェクトの特徴

低炭素電力は、通常の電力より再生可能エネルギー由来の電力の比率が向上する分、通常の電力よりコストアップする傾向にあります。他社の入札価格を見ながら再入札可能な電力リバースオークション「エネオク」を活用することで、需要家は低炭素電力の調達をより適正価格で実現することが可能となります。



エネオク活用による低炭素電力の調達価格イメージ

<再エネ切替のメリット>

<p>1</p> <p>CO₂排出の削減が可能！</p> <p>事業活動に伴う二酸化炭素 (CO₂) 排出量を削減することができます。</p>	<p>2</p> <p>電気代をオークションで適正価格に</p> <p>公正なオークションで競争価格の金額を引き出します。最適な電力契約を見つけられます。</p>	<p>3</p> <p>自社の成長につながる！</p> <p>環境やSDGsへの配慮をアピールすることは、新たな顧客や取引先の獲得に効果的です。</p>
--	--	---

さいたま市連携協定の締結

さいたま市は、2050年までの二酸化炭素排出実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）の実現に向けて、再生可能エネルギーの利用拡大を目指し、各種取組を推進しています。

この度、再生可能エネルギーを選択できる機会の創出、調達コストの低廉化や新しい生活様式を踏まえた電力切り替え手続きのシステム化・簡素化を支援するため、さいたま市と次のとおり協定を締結しました。



<さいたま市との連携事項>

- ① 再生可能エネルギーを始めとする低炭素電力調達の推進
- ② 電力調達価格の抑制に向けた共同調達等の検討
- ③ その他再生可能エネルギーの利活用を通じた経済・社会との統合的取組の推進

本プロジェクトは、上記協定に基づく取組の一環として、電力リバースオークション「エネオク（デジタル技術等を活用した電力プラットフォームシステム）」を活用した事業者向け再エネ導入促進事業です。

申込時に参加者（需要家）が希望する再エネ比率（10%、30%、50%、100%）による電力オークションを実施して適正価格をご提案します。

さいたま市ホームページ <https://www.city.saitama.jp/001/009/015/006/p077408.html>

市長記者会見資料 再エネ導入促進事業「さいたま再エネプロジェクト～選ぼう、再エネ」を開始します

https://www.city.saitama.jp/006/003/003/010/013/p077127_d/fil/1223gidai1-settsumei.pdf

• 今後の展開

本プロジェクトは次年度以降も継続して実施する予定です。このほか、さいたま市と連携した複数需要家を対象とした共同調達の実証事業を行うことを検討しています。

当社は、今後より一層、エネオクのデジタルソリューションを活用することによる効率的・効果的なグリーン化を推進し、2050年カーボンニュートラル実現に向けた地方自治体の率先した取り組みを支援してまいります。

• 電力リバースオークション「エネオク」の概要

エネオクは、WEB上で電力リバースオークション(競り下げ方式入札)を行い、施設を保有する法人と電力会社をマッチングする国内No.1電力オークションサービスとして、2019年1月より全国エリアで展開しています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で事業の継続が困難になる中で、固定費の削減を企図する需要家様が増加する一方で、電力会社においてはオフラインの営業活動が困難であり、自社の価値を届けることが困難になっています。「エネオク」はオンライン上で契約まで完結できるプラットフォームであり、需要家様にとって最善のコスト削減の提案、電力切り替えの機会を全力でサポートしています。

また、エネオクはコロナ禍における固定費削減のツールとしてだけでなく、RE100推進やSDGs対策を推進する官公庁・地方自治体や民間企業を支援するプラットフォームとしても事業拡大を進めています。現在、官公庁・地方自治体との間では、随意契約の範囲にとどまらず、一般競争入札も含めた公共施設のRE100推進に向けた取組について協議を進めており、今後、全国的なRE100・SDGs対策の推進をさらに支援してまいります。

◎電力リバースオークション「エネオク」サービスサイト

<https://auctions.enerbank.co.jp/green/>

◎「エネオク」紹介動画

https://youtu.be/M-Zex-s_RyU

◎新型コロナウイルス(COVID-19)対策 特別支援プロジェクト

<https://auctions.enerbank.co.jp/coronapj/>

■本件に関するお問合せは下記窓口からご連絡ください。

- ・官公庁・地方自治体関係者様 <https://form.run/@RE-guide1>
- ・小売電気事業者様 <https://form.run/@RE-guide2>
- ・RE100・SDGsをご検討の民間事業者様 <https://form.run/@RE-guide3>
- ・販売パートナーをご検討の方 <https://form.run/@RE-guide4>

■会社概要

株式会社エナードバンク

代表取締役:村中健一

共同創業者COO:佐藤丞吾

住所:103-0027 東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル2階

電話:03-6868-8463

URL: <https://www.enerbank.co.jp/>

株式会社エナードバンクのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/38798

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000035.000038798.html>

株式会社エナードバンクのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/38798

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社エナードバンク

担当：村中、柳沼

住所：103-0027 東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル2階

電話：03-6868-8463

Mail：info@enerbank.jp

ホームページ：<https://www.enerbank.co.jp/>